



理学研究科 化学専攻 量子化学研究グループ

コンピューターを用いた量子化学シミュレーションや大型放射光装置を用いて、電子の励起について研究しています。

医歯薬保健学研究科 生理化学研究室

私たちは感染防御やアレルギー反応に関係する細胞の働きを解析しています。



文学研究科 考古学研究室

遺跡の発掘調査を通して、歴史を紡ぎ出す研究室です。発掘調査や文化財のプロフェッショナルを育てています。



国際協力研究科 教育文化専攻 理科教育開発研究室

開発途上国のさまざまな科学教育の問題を分析し、それらの国々の発展を目指しています。



研究室ゼミ紹介

研究室・ゼミの仲間と一緒に裏表紙に出てみませんか？メンバーで写った写真と次の項目を広報グループまで送ってください。

- 代表者の氏名、所属学年、連絡先（電話番号とメールアドレス）
- 研究室・ゼミ名とその紹介コメント（50文字以内）

本誌に対するご意見や、誌面を盛り上げるアイデアを募集中です！

E-mail : koho@office.hiroshima-u.ac.jp（広報グループ）まで。

広島大学 HP ▶ <http://www.hiroshima-u.ac.jp/index-j.html>

広島大学 Twitter ▶ https://twitter.com/Hiroshima_Univ

広島大学 Facebook ▶ <https://www.facebook.com/HiroshimaUniv>



HU-style
学生スタッフも
募集中!!

広大生のための広報誌

HU-style

Oct.2015

vol.

43

Hiroshima University

広島大学



巻頭インタビュー

コピーライター・作詞家

佐々木圭一

特集 大学生、
今だからできること

コトバはアナタ

コピーライター・作詞家

佐々木 圭一

プロフィール

上智大学大学院を卒業後、1997年博報堂に入社。もともと伝えることが得意ではなかったにもかかわらず、コピーライターとして配属され苦しみ。ストレスから1年間で体重が15%増、アゴもなくなる。あるとき、伝え方には技術があることを発見。そこから伝え方だけでなく、人生ががらりと変わる。後に、伝説のクリエイター、リー・クロウのもと、米国で2年間インターナショナルな仕事に従事。カンヌ国際クリエイティブアワードでゴールド賞含む、計6つのライオンを獲得。One Show Designで日本人初、ゴールド賞獲得。AdFestでゴールド賞獲得など、入賞受賞合計51以上のアワードを獲得。郷ひろみ・Chemistryの作詞家としてアルバム・オリコン1位を2度獲得。博報堂を退職後、独立。上智大学非常勤講師。2014年1月 株式会社ウゴカスを設立

HP <https://www.ugokasu.co.jp/>



ベストセラー『伝え方が9割』の著書、佐々木圭一さん取材。大学生活のみならず、社会に出てからも大切な“伝える力”について伺ってきました。

ヒット作ができるまでは 苦悩の日々だった！

『伝え方が9割』の冒頭部分に、苦勞が多く、ストレスで激太りしたとありましたが、具体的なお話を聞かせてください。

もともと理系で、ロボットについて学んでいました。僕が学生の頃は、まだマルチメディア元年でしたので、一般家庭にパソコンはあまり普及していませんでした。しかし、父親がシステムエンジニアだったので、家にパソコンがあり、自分で勉強してホームページを作ることができました。人に伝えることはどちらかといえば苦手で、思ったことを伝えると相手をムツとさせたり、怒らせたりすることが多くある学生でした。

就活では、どんな自分になりたいかを考えると、ロボット系ではなく人とのコミュニケーションに関する仕事に就きたいと思うようになり、広告代理店を選びました。ホームページを作れることをアピールして、他の採用者とは違う強みで入社できたと思います。入社後は、今までしたことのないキャッチコピーを考える部署へ配属されました。毎日300から400個も考えていましたが、すべて却下され、ストレスで激太りしました。

強いストレス状態を支えてくれた言葉はありますか？

父に「決めたならそこでがんばるんだ」と言われました。人生は一度きりなので、やっぱりこっちというふうに簡単に変えられないですから。『絶対内定』の著者である杉村太郎さんと対談したことがあるのですが、その対談も支えになりました。

どのようにして、採用されるキャッチコピーを作れるようになったのでしょうか？

いい言葉を見つけたら、そのたびノートに書くようにしました。ある日、ノートを見返していたら、その言葉たちが似ていることに気が付きました。例えば、「考えるな、感じろ」や「事件は会議室で起きているんじゃない、現場で起きているんだ」です。これらは反対の言葉で構成されています。考えると感じる、会議室と現場。いい言葉には法則があることに気付くと、あとはその法則に従って組み立てていけます。



それまで、言葉やキャッチコピーは、天から降ってくる“ひらめき”だと思っていたのですが、表現は技術的に構築可能という発見です。伝え方はセンスがすべてではなく、技術を使うことで上手になるのです。技術だから、誰でも上手に伝えることができるのです。

佐々木さんが作ったコピーの中で、「これは!」と思ったコピーを教えてください。

Mr. Childrenの『君が好き』のキャッチコピー、“言えないから歌が生まれた”です。これは、初めてレシビを意識して作った言葉で、ギャップ法を使っています。“言えない”というネガティブから“歌が生まれた”というポジティブへの変化がポイントです。このキャッチコピーで新人賞をいただきました。伝え方のレシビは、意味があるのだと実感できたコピーです。



あらゆる方面で活躍をされている佐々木さんにお会いすることができて、とてもうれしかったです。佐々木さんにお会いして、伝え方の重要性や技術を身に付けることのメリットを直接聞くことができてとても勉強になりました。

取材・記事/総合科学研究科MI 吉盛 絵里加



お話を伺い、伝える技術の根っこは「相手のことを思いやること」というメッセージが伝わってきました。私も相手のことを思いやりながら伝えることは苦手なので、伝える技術を磨くことを大学生活の目標にしたいと思います。

取材/経済学部3年 穴吹 暁

相手の頭の中をイメージする。それがコミュニケーションだ!

普段のコミュニケーションで心掛けていることは何ですか？

「話を聞くこと」です。相手のことを考えずにペラペラと自分の言いたいことを話しても、相手に伝わりません。特にお願いする場面で大切です。サークルで遅刻してくる子に注意するときなら、伝えたいことをストレートに言うと、「遅刻しないでね」や「遅いじゃないか」ですが、これでは相手の遅刻が改善されることは難しい。むしろ反発されるでしょう。親に「勉強しなさい」と言われることと一緒に、では、相手の頭の中をイメージして、相手のメリットや相手のデメリットを考えてみましょう。そうすると例えば「せっかくいい結果が出ているのに、遅れたら評価下がってもったいないよ」と伝えることができます。これは、相手のことを認めていると同時に、評価が下がるというデメリットを回避するように伝えており、相手も「あ、そうか。気を付けよう」という気持ちになります。

このように、相手の頭の中をイメージして伝えることが大切です。話を聞いていないと、相手の



頭の中をイメージするのが難しくなります。そのため、「話を聞くこと」がとても重要です。また、自分の伝えたいことを剛速球で相手に投げるのではなく、相手が受け取りやすいように伝えることも心掛けます。

就職活動で生かせる伝え方はありますか？

僕は、大学生時代にテニスサークルに入っていて、自分ではとてもがんばって活動していたんです。一番強いテニスサークルの中でもトップになっていたのですが、就職活動でテニスサークルの話をして聞いてもらえなかったんです。「へー」くらいの反応しか得られなくて。登山もしていたんですが、熱心にやっていたのは高校の時点で、大学ではテニスに力を入れていたんです。でも面接で登山の話をする、食いつきが良かったんです。「どの山を登ったの?」とか興味を持ってもらえました。おそらく、テニスサークルでいくらがんばっていたとしても、その方には興味を持たれなかったと思います。でも登山は興味を持たれた。

ここでポイントなのは、やはり「自分が話したいこと」ではなく、「相手が聞きたいこと」を面接の材料にするということです。お勧めはOB・OG訪問をして、何の話に興味を持ってもらえるかを事前に知っておくことです。



学生へのコメントをお願いします。

大学生の時に社会人ではできないことをしてください! 1カ月旅行したり、世界一周をしたり。時間をかけて何かすることですね。ボランティアもいいと思います。大学生だからこそ、時間をかけて取り組むことが大切です。さらに、学生時代に学んでほしいことは、コミュニケーションです。

例えば就職活動で、同じ学部出身のAさんとBさんが同じ企業を受けたとします。Aさんは内定をもらえたけど、Bさんは内定をもらえなかった。TOEICの点数も資格も同じくらいの両者です。さて、何が違ったのか。それは、Aさんにはコミュニケーション能力があったけど、Bさんにはなかったという点です。コミュニケーション能力はとても重要で、身に付けるための投資も大切です。僕はビジネス書が好きですが、読みながら、たくさん折ったり線を書き込んだりします。スピード優先で、読んだらすぐにアウトプットします。読んで得た知識を行動に移せるかどうか大切です。日常生活で3回以上実践すると身に付きます。「伝え方は学べることができる」。このことを知ってほしいです。伝え方で、人生がよい方向に大きく変わりますよ。



佐々木さんにおみやげをいただきました。先着30名様に特製オリジナルキャラメルをプレゼントいたします。



※東広島キャンパス本部棟3F広報グループに取りに来てください。

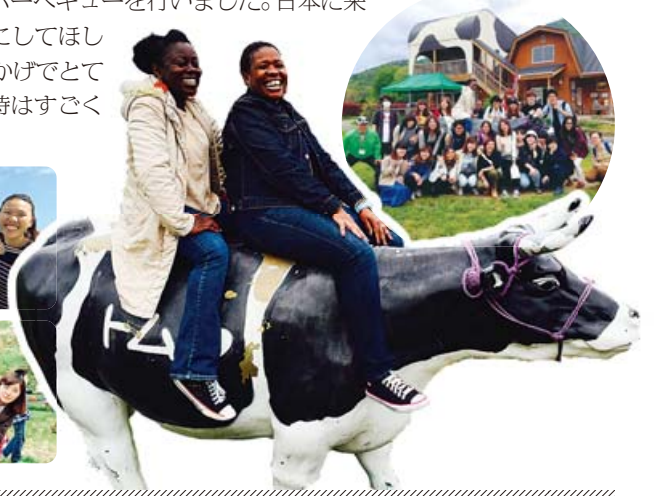
大学生、今だからできること

大学生は地域ともつながりやすい!



学生団体 東広島 わくわく魅力 発見隊

学生団体東広島わくわく魅力発見隊は、2014年12月に、交換留学でタイに留学していた8人で立ち上げました。留学生と日本人の交流の場をつくり、留学生はもちろん、日本人にも日本の良さを知ってもらうことが活動の目的です。平成27年度市民協働のまちづくり活動応援補助金に採択され、東広島市からの補助金をもとに活動しています。4月に安芸津の正福寺で花見のトリップを、5月に福富のトムミルクファームで牧場体験、道の駅でバーベキューを行いました。日本に来て良かった、楽しかったと思える留学にしていほしいという気持ちがあります。みんなのおかげでとても楽しい留学になったという話を聞いた時はすごくうれしくて、それがやりがいです。



広大生の活躍は たびたびメディアにも!



平成27年6月29日付 中国新聞



平成27年5月10日付 中国新聞

一部新聞をご紹介します



平成27年5月18日付 中国新聞

新聞記者にHU-style 学生スタッフが逆取材!

広大生を取材する機会も多いマスコミの方々に、普段の広大生の活動はどう映っている?
HU-style 学生スタッフが逆取材してみました!



お話を伺った方
中国新聞社 東広島総局
記者 新本 恭子さん

私も広大生でしたが、当時、学生は西条に閉じこもりがちでイメージでした。記者になり、さまざまな学生と出会う中で、印象がガラッと変わりました。地域との関わりにとどまらず、ネットを駆使して、県外や海外の人々と積極的につながっている学生が、本当にかっこいいですね。

地域の方の中には、学生とどうやって接点を持てば良いのか分からないという方が多いので、新聞記者が地域と学生をつなぐものになってほしいと思います。

また、せっかく良い活動をしているのに、活動の中心を担っていた学生が卒業すると、つながりが途切れてしまうこともあります。地域の方と「継続してつながる」ことを目指し、活動してほしいですね。



西条LOVERSは2015年2月に結成し、現在9人で活動しています。授業で酒蔵通りを訪れた時に、地域の方との交流が少ないことや、多くの学生が西条の街を十分に知ることなく卒業していくことに問題を感じました。そこで、西条を中心に地域の方と協力して、イベントを企画・運営するようになりました。東広島音楽祭などのイベントでは、メンバーが作詞作曲した『まちあわせ』という西条のオリジナルソングを披露し、FM東広島でもオンエアしてもらいました。学生も地域の方も、互いのエネルギーを受けて成長できると思います。今



後も共に西条を知り、西条の未来を考えていきたいです。



学生 まちおこし団体 ふくふく

学生まちおこし団体ふくふくは、2015年3月に発足し、活動を続けています。福富町久芳小学校では、伝統的にアイガモ農法が行われてきましたが、それに関わっていた地域の方々が高齢化し、継続が難しくなっています。その状況を知った広大学生が、アイガモ農法のお手伝いをする中で、伝統を継続させることができるのではないかと考え、活動を開始しました。活動の目的は、小学生に一年を通して一貫した農業を体験してもらうことで、食の大切さを実感してもらい、生涯を通して食を大事にする姿勢の基盤をつくることです。福富町は自然にあふれ、のんびりした雰囲気

のまちです。すてきなお店、優しい人がいっぱいいます。福富町の方々に笑顔をいただきながら、楽しく活動しています。



Lingua franca (リンガフランカ) は、2014年夏に結成した学生グループです。広島大学や広島市内の他大学の学生15人で、現在活動しています。主に被爆証言会「はちろくトーク」を開催し、ヒロシマについて考えるきっかけを提供しています。今年の8月6日には、広島市内で3回目の「はちろくトーク」を開催しました。若者が参加しやすいイベントを目指し、カフェやバーといったフランクな場所を会場に選び、ただ一方的に証言を聞くだけでなく、被爆者と若者が自分の考えや思いを語り合える場づくりに力を入れています。今後も、被爆者と若者の懸け橋になりたいと考えています。

Lingua franca (リンガフランカ)



国際交流も楽しいぞ

60の国と地域の留学生が集う広島大学！
グローバルな環境の中、気軽に留学と交流ができるのも今だからこそ！
今回は書道部に協力をいただき、
HU-style学生スタッフが国際国流イベントを企画しました。



企画イベントに
協力していただいた方々

◀書道部の皆さん



進行・通訳を
担当していただいた
山根愛加さん 総合科学部4年



HU-style 学生スタッフ

取材・記事/ 穴吹 暁 経済学部3年
取材/ 寺垣内雅子 教育学部1年、西田悠太郎 理学部2年、
吉川太基 理学部4年、安部大地 経済学部4年

HU-style学生スタッフ企画イベント

国際交流×書道

“大学・留学生生活を振り返って
感じる、今の気持ち”を
漢字で書いてもらいました！



ディネシュさん(インド)
SIVAKUMAR DINESHKUMAR
工学研究科 M1

書いた文字「楽」

「楽しい」の「楽」という文字に挑戦しました。広島大学で大切にしたいことは、とにかく楽しむこと。研究だけに終わらず、いろんな人と触れ合いたい！目標は、毎日3人以上の知らない日本人と話すことです。



ノフィさん(インドネシア)
NOVI SYAFITKA
工学研究科 M2

書いた文字「平和」

現実や自分の弱点を受け入れ、感謝することが幸せにつながると考えています。いつでもどんなときでも幸せだと感じながら生きることが大事だと思うので、広島大学でも「平和」を大切にしたいです。



テキさん(中国)
黄 迪
文学研究科 M2

書いた文字「友」

研究やアルバイトでつらい時に、周りの友達に励まし応援してくれたおかげで、留学生活も楽しく過ごせています。これから出会うはずの友も含め、みんなにありがとうの気持ちを伝えられる人になりたいです。



グスタボさん(メキシコ)
CAPILLA GONZALEZ GUSTAVO
工学研究科 D2

書いた文字「感謝」

「感謝」という文字は、初めて書道をした私には難しかったです。しかし、今まで関わってきた家族、友達、先生にいつも感謝の気持ちを持っていたいので「感謝」を一生懸命書きました。



※留学生の所属・学年は、取材時(8月)時点。

ユニークな研究や機器に触れられるのも

大学生ならではの!

最先端の交通科学の授業に潜入

セグウェイを使いながら「暮らしと交通のこれから」を考える実践的な授業をレポートします。

お話を伺ったのは
国際協力研究科
藤原 章正教授

「交通工学」の授業では、学生自身が電動カートやセグウェイを試乗し、道路環境や乗り物の問題点、改善点を考えています。どういう人が困っているのか、どういうものが必要とされているのかを留学生と日本人学生がさまざまな視点から学んでいます。

例えば、高齢化したニュータウンや中山間地域の短距離移動で、電動カートやセグウェイを活用できないか、インフラが十分整備されていない途上国などで原付の免許が取得できない年齢の人々に利用してもらえないかなど、多くの可能性があります。観光資源がなかったスラム街にセグウェイを導入したら、観光地になり収入が増えて街の開発資金となった前例もあります。

セグウェイは、日本ではまだ公道を走れませんが、いずれは走れるようになるのではと考えています。そうなった時にどのような環境整備が必要なのか、セグウェイの性能をどう改善すべきか。想像だけで考えるのではなく、学生自身が体験して問題点を実感することによって、今まで気付かなかったことにも理解を深めてほしいです。

取材に協力してくれた先生・研究室の皆さん、HU-style学生スタッフのみんなでバチリ!

体重移動のコンをつかむまでが大変!?

広島大学が採択されている文部科学省の大型事業

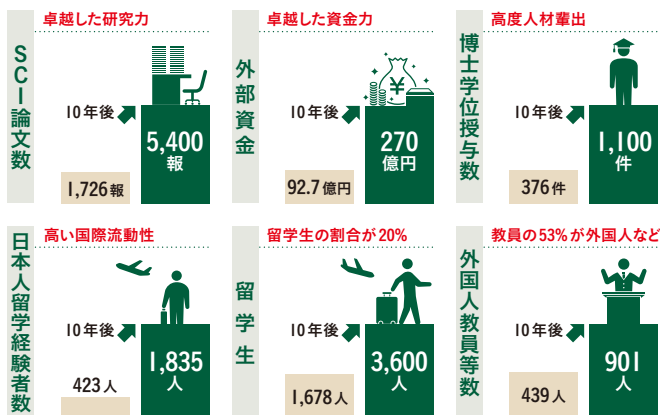
先進かつ革新的な事業において、広島大学は採択されており、学生の活躍の場もたくさん用意されています。

スーパーグローバル大学 創成支援事業

本事業のタイプA(トップ型)に採択。タイプAは全国でもわずか13校で中国四国地方では広島大学のみ。研究大学強化促進事業と併せて、外国語授業数の増加をはじめとした英語教育の強化や、英語の科学論文数の増加などに取り組み、10年以内に世界トップ100位以内の大学を目指す。

10年後の
広島大学の姿
世界トップ100の
総合研究大学

- 卓越した研究拠点の形成・展開
- 国際通用性の高い教育の提供
- 流動性の高い教育システムの構築
- 世界からの優秀な人材の獲得



研究大学強化促進事業

高い研究力を誇る大学が、研究力強化につながる10年間の取り組みを提案し、文部科学省が22機関を選定。本学は、研究者が研究に専念できる環境を整備し、研究活動の活性化と国際発信力の強化を図る。

博士課程教育リーディングプログラム

従来の学問分野・研究領域の枠組みを超えて、研究科を横断する新たな学位プログラム。独創的に課題に挑み、グローバルに行動する人材を養成する。

- 放射線災害復興を推進するフェニックスリーダー育成プログラム
- たおやかで平和な共生社会創生プログラム



革新的イノベーション創出プログラム COI STREAM

10年後の社会を見据え、難易度の高い研究開発に投資する事業。広島大学を中核拠点とする「精神的価値が成長する感性イノベーション拠点」が採択。最新の脳科学を応用して、「ワクワク」などの感性を可視化する研究を行っている。参画企業: マツダ、中国電力、広島ガス、コベルコ建機、三菱レイヨン、シャープ、アンデルセン など



未来を拓く地方協奏プラットフォーム 科学技術人材育成のコンソーシアムの構築事業「次世代研究者育成プログラム」

広島大学は「次世代研究者育成プログラム」の代表機関として、次世代を担う優秀な若手研究者を支援する取り組みを行っている。

研究室訪問

広島大学には、広～いジャンルにいろんな先生がいて、深～い研究を行っています。研究室におじゃまして、その世界をのぞいてみましょう。

楽しいは正義

工学研究院

栗田 雄一 准教授 Yuichi Kurita

奈良先端科学技術大学院大学情報科学研究科博士後期課程修了。2011年から現職。人の知覚特性、特に触・力覚知覚に着目したコンピューターインタフェースやヒューマンモデリングの研究を行う。
博士(工学)



心臓の拍動を再現する力覚提示デバイス



計測した筋電によって動く電動義手



どのような研究を行っていますか？

人間の触覚や体を動かす感覚をコンピューター上で再現し、それを工学に活用するヒューマンモデリングを研究しています。

例えば、自分の腕を上げてみてください。この動作は、主に3つの段階に分けられます。初めに脳から肩の筋肉に「腕を上げろ」という指令が送られ、次に筋肉がそれを感じ、最後に筋肉が力を発生させることで、あなたの腕は上がるのです。こうした体の仕組みをコンピューターで再現することで、人間の感覚や生理反応を見える形に置き換え、それを工学の技術に生かすのがヒューマンモデリングです。

私はコンピューターによる実験を基に、不要な筋肉の活動を抑え負担を軽減することにより、少ない力で腕を動かせるスーツなどを開発しています。

研究を通して考える「理想の社会」とは？

今やコンピューター技術は、人間の能力

を完全を超えようとしています。しかしそこで先端技術に頼り切ってしまうと、人間の考える力や筋肉はやがて使われなくなり、その機能を失います。人間がより人間らしく、つまり自分の持っている力を実感しながら生活を送ることが重要です。

衰えた体の働きをアシストすることで、普段の生活を維持でき、人間らしく生きる喜びを最後まで持ち続けられます。そういった、「技術が人間をアシストする」社会を私はつくりたいのです。

広大生にメッセージをお願いします。

何かをするとき、「楽(らく)したい」ではなく「楽しい」かどうかを第一に考えてください。研究データの採取は同じような作業の連続で、たいていはそれをつらく感じてしまっていますが、その時に自分が「楽しい」と感じる分野に持っていくことが大切です。腕の動きを計測する行為なら、筋トレと結び付けた学生もいますよ。つついっ楽しいをして逃げちゃうのが人間ですが、今ある状況を「楽し

む」こと、または楽しめる方向に自分から持っていく努力をしてみてください。



運転中のさまざまな状況を再現できるドライブシミュレーター



「楽しい」「楽したい」に！という先生のお話がとても印象的でした。勉強やバイトに埋もれた大学生活の中にある一瞬の「楽しい」を求めて、日々駆け回ろうと思います。

取材・記事/総合科学部2年 星野 楽

「対話」と「積み重ね」で築く

吉田 豊 Yutaka Yoshida
吉田豊建築設計事務所
(1997年3月 工学研究科修了)

現在どのようなお仕事をしていますか？

「こんな家に住みたい」といったお客さまの要望をもとに、建物の設計や工事の監理を行っています。建築家を作る建物は幅広く、家や公共施設の他にも、その家に合った家具などの手に触れる小さなものまで依頼される場合もあります。

ふと外をのぞいてみると、私たちはさまざまな建物に囲まれていることに気がきます。図面上では平面でしかなかった建物が立体的な建物として建築され、社会に残る。このことに引かれ、私は建築士になりました。

建築において特に重要なのは「対話」と「積み重ね」です。住む人が何を大切にしているのか、対話を通してそれをくみ取り、設計に反映させます。ただ、初対面のお客さまから要望を十分に読み取るのはとても難しい。何度も対話を積み重ねることが、いい建物をお届けする大きな鍵と言えますね。

学生時代から独立を考えていましたか？

ざっくりと考えてはいましたが、社会に出てすぐに自分の力量のなさを感じましたね。大学院修了後は、学生時代にお手伝いをしていた建築事務所で11年間お世話になり、そこでの経験が今に生きています。建築に関するノウハウはもちろん、掃除や正しい接客の仕方といった社会の常識をしっかりと教わりました。それが独立につながりましたね。

広大生へのメッセージを！

社会に出て1〜2年くらいは、「自分は何もできない」ということを痛感する毎日です。それでも大学生活で得られる経験値は大きな武器になります。“大学生という印籠”を手し、いろいろなことにチャレンジして経験値をどんどん積んでください。チャレンジすることで今の自分を振り返ることもできます。思うような

結果が出なくても、それは決してマイナスにはなりません。思いもよらぬところで生きてくる知識は、チャレンジの先にしかありませんよ。



吉田さんご自身も、「海外で建物を造ってみたい」と新たな世界にワクワクされていたのが印象的でした。私ももっと大学生生活をチャレンジであふれさせたいと思いました。取材・記事/総合科学部2年 星野 菜

お仕事拝見！

OB&OG紹介

社会の第一線で活躍している先輩たちの職場を訪ねて、突撃インタビュー。仕事のことから学生時代に身に付けておくべきこと、はたまたアルバイトの話まで、私たち学生の素朴な疑問・質問にお答えいただきました。

取材を終えて

追い込まれ つらい時、 一番成長する

竹前 麻里子 Mariko Takemae
NHK 首都圏放送センター 特報首都圏 ディレクター
(2008年3月 法学部卒業)

お仕事の内容を教えてください。

報道番組のディレクターの仕事には、主に「番組制作」「ニュース制作」「緊急報道」の3つがあります。番組制作の内容には、ネタの取材、提案表の作成、ロケの交渉、ロケ、編集、スタジオシート（番組の流れ）作成、リハーサルがあります。

番組の題材として適していると思うのは、「誰も見たことのないもの」かつ「今まさに報道する必要のあるもの」です。最近では「多頭飼育崩壊」という、初めは数匹から飼い始めた動物が、次第に繁殖し、飼い主が育てることができなくなるという社会現象を題材に番組を制作しました。この現象は、高齢化や孤立など現代社会の問題と密接に絡んでおり、報道する意義があったと感じています。

緊急報道は、2014年11月22日に、長野県北部で最大震度6弱を観測した地震で、私自身も経験しました。当時私はロケの取材で偶然近くのホテルにいました。放送局から中継車が到着するのに時間がかかるため、地震発生直後に、スマートフォンで中継を行いました。NHKでは、災害時に備えて、地震・津波が起きた場合の訓練を毎日行っていますので、あの日も冷静に報道できました。

広大生に伝えたいことは？

私は就職活動の際、「誰よりもニュース・ドキュメンタリーを見てきた」と自信を持って言えました。広大生の皆さんにも、特別なことでなくてよいので、何か一つ自信の持てるものを見つけてほしいです。入社3年目までは非常に苦しい時期が続きましたが、追い込まれてつらい時に人は一番成長するのだと感じました。その経験が今でも生きています。つらい時期があっても、諦めずにもがいて壁を乗り越えてほしいです。私は、人間関係や聞き方に関する本を読みあさり、自分の糧とすることで壁を乗り越えられましたよ。でも、無理はしすぎないくださいね。



竹前さんは非常に丁寧で、親切に対応してくださいました。これは、竹前さん自身が取材する際の誠実さを物語るものだと思います。取材・記事/総合科学部3年 寺坂 絵里



留学でコミュニケーションが変化!

金 浩 Jin Hao

国際センター・日本語日本文化研修生
HUSAプログラム(中国出身)



小学生の頃3年間日本に在住し、大学の短期交換留学プログラムで再び日本に。趣味はバスケットボールとバドミントン。日本の技術力の高さに注目し、情報工学を勉強中。

異文化に戸惑った過去を糧に

中国の大学では、日本人留学生のサポート役をしていました。日本語も勉強していたので、ある程度コミュニケーションは取れましたが、「異文化」にどう対応したらよいのか分からず、外国人と積極的に接する勇気がありませんでした。

小学生の頃、一時期日本に住んでいて、その時は友達づくりは簡単でしたが、今回留学で来てみると、日本人は恥ずかしがり屋という印象を受けました。広島大学には世界各国から留学生がたくさん来ています。私自身も、積極的になろうと留学生の友達やチューターと接していくうちに、社会的に成長できました。もっと交流したいと思います。



留学生の友達と異文化体験



吉浦カニ祭り。地域の人々が集い盛大ににぎわうことに感動しました。

日本ってスゴイ!

日本に来て驚いたことは、日本人の真面目さと整備されたインフラです。公共の場で、整然と列を作って並ぶ光景を見て感心しました。コンビニで公共料金が払えることにも驚きました。

中国の大学生はほとんどが寮生活で、門限も厳しいです。4人部屋などが多く、一人だけの空間はありません。今の一人暮らしは快適ですが、料理の腕を磨いておけばよかったと思います。



三次市でのホームステイ。ホストファミリーの優しさは忘れることができません。



留学生の友達と話をしてると、自分の常識が覆されると、自分の常識が覆されると、とても面白いです。卒業後は日本で働きたいと思っていますが、留学生の友達にも同じ考えの人が多く、「将来日本で再会しよう!」と約束しています。最後に、中国の大学は日本よりもにぎやかな気がしますので、ぜひ多くの日本人の学生に留学してほしいです。



ほとんどクセのない日本語を話す金さんに驚きました! 環境が変わった時、自分も変えようと一歩踏み出す勇気を私も大切にしていきたいです。

取材・記事/総合科学部4年 藤本 迪子



分かり合おうとする文化に感動

湯浅梨奈 Rina Yuasa

総合科学部3年



2014年9月から2015年6月まで、広島大学短期交換留学プログラムを利用して、イギリスのマンチェスター大学へ留学した。現在は、主に自然環境科学について学んでいる。

父のことを知るために

私はイギリス人の父と日本人の母の間に生まれました。父、母共に仲が良いのですが、日本で育ったため、父がどんな所で生まれ育ったのか分かりませんでした。そこで、もっと父のことを知りたいと思い、父の故郷であるイギリスのマンチェスターへの留学を決意しました。

イギリス人は勉強にストイック!

イギリス人は勉強にも遊びにも本気で取り組む人が多かったです。イギリスの授業では、予習としての必須課題と“余力があればこなす”複数の任意課題が与えられます。驚くことに、多くの人は任意課題まで全て仕上げてきます。私はみんなに付いていくのに精いっぱいでした。授業終わりにはクラブやバーに出掛けている人が多いのに、一体どうやってこの膨大な量の課題をこなしているのか不思議でたまりませんでした。



まだ見ぬ素晴らしい文化がある

イギリスでは、初対面の人でも一緒にご飯を食べることが普通でした。最初は驚きましたが、この文化はとてもすてきだと感じました。寮には、いろいろな



寮の食事風景

国の留学生がいたので、一緒にご飯を食べながら、さまざまな国の文化を知ることができました。今後も、すてきな文化を見つめるために、まだ行ったことのない国へ足を踏み入れてみたいです。

父が見てきた景色を肌で感じ、故郷の人たちとの触れ合いを通して、父がどんなふう生きてきたのか、少し分かりました。留学後は、父との仲がより一層深まった気がします。



マンチェスター・ユナイテッドFCのホームスタジアムでの1枚



旅行で登ったスコットランドの山にて



晴れた日は芝生で寝転んだり、スケボーでキャンパス内を移動したりと、イギリスの面白い文化がたくさん聞けました。実際に自分の目で見てみたくなりました。取材・記事/理学部3年 小野 太郎

はやりのネタや時事問題、ちょっと気になる先生など、
 あなたの「知りたい」を学生取材班が調べてレポートします。



留学生と広島の世界遺産を巡る！

広島県には「原爆ドーム」「厳島神社」の2つの世界文化遺産があります。
 せっかく世界遺産の近くで学んでいるのに、訪れず卒業したらもったいない！
 そこで今回は、HU-style学生スタッフが広大の留学生と一緒に、
 英語で解説しながら世界遺産を巡ってきました！

世界遺産巡り参加留学生

モタズさん Motaz Sabri (パレスチナ出身) 工学研究科M2

戦争やけがで手を動かせなくなった人たちが、目を使ってコンピューターを操作できる技術「アイトラッキング」について、主に研究を行っている。 ※所属・学年は取材時(8月)時点。



原爆ドーム

まず原爆ドームへ向かいました。原爆投下時は、「広島県産業奨励館」と呼ばれていた建物。原爆投下によって現在の姿になり、そのまま保存されています。ここで私たちはあらためて原爆の威力を感じさせられました。被爆建物が次々と取り壊されていく中、原爆ドームは原子爆弾の惨禍を今に伝える貴重な存在となっています。



次に取材班は原爆ドーム横の平和記念公園へ向かうことに。移動中近くの川岸に色とりどりのペイントを発見！地元の小学生が描いたものでしょうか。モタズさんもカラフルなデザインに見入っていました。公園は、毎年8月6日に平和記念式典が行われる場所で、毎日多くの人が訪れるスポットです。見渡すと外国人観光客も多く、英語や中国語のみならず、あまり聞き覚えのない言語も飛び

交っていました。そして資料館にて、遺品や原爆の影響の範囲を示した模型などを見学。モタズさんは「母国パレスチナは資源が豊かで



すが、現在も不安定な情勢が続いています。一方、日本のように、資源が豊かでなくても平和を希求する精神をもとに、ここまで復興を遂げた国もあります」と語ります。日本に在る間に、平和に関するスピーチを行うことも目標としているそうです。



広島大学の平和教育

広島大学では理念5原則の一つに「平和を希求する精神」を掲げており、被爆地ヒロシマの大学として平和教育に力を入れています。平成23年度より学部新入生に対して「平和科目」を必修とし、戦争・原爆・貧困・飢餓・人口問題・環境などさまざまな観点から平和とは何かを考えています。



厳島神社

原爆ドームを見学した後、路面電車を使って取材班は宮島口へ。移動中に車内から見える瀬戸内海の風景も見ものです。宮島口からはフェリーに乗り込んで、いざ宮島を目指します。到着後は、フェリーからも見えていた大鳥居まで歩いて行きました。実はここまで近付けるのは、大きく潮が引いている時だけ。月齢と時間が合わなければ来られない場所なのです。この大鳥居は地下に埋め込んでいるのではなく、自重で立つて



いることを説明すると、モタズさんはとても驚き、思わずパシャリとカメラで自分撮り。下から見上げると、より迫力があります。



宮島の中で世界遺産に登録されているのがこの厳島神社で、1400年の歴史を誇ります。後年、平清盛によって造営された社殿は、大鳥居と同じ朱色が使われ、まさに日本の伝統文化を感じさせる造りになっています。モタズさんによると、パレスチナと日本の文化にはいくつかの共通点があるようですが、さすがに



厳島神社のような色の建造物は、母国では見たことはないとのこと。「なぜ日本人はこの色にしたの？」と興味津々でした。



宮島が目玉されるのは、厳島神社だけではなく、四季折々の風景やおいしいグルメもポイントです。今回は宮島の名物の一つである「あなごめし」を昼食にしました。あなごに初挑戦のモタズさん。お味の方は？「タレがなじんだあなご

は何とも言えない絶妙なおいしさだね!。あっという間に全員完食です。商店街では「もみじまんじゅう」ならぬ「もみじアイス」も売られていました。暑い時期にはぴったりですね!

取材班は再びフェリーに乗り、宮島を惜しみつつ帰路に就きました。留学生のモタズさんとの小旅行は、違った視点で文化を見て歴史を比べることもできました。

皆さんも広島県の世界遺産を訪れてみてください。きっと新たな発見ができるはずです。





広島大学陸上競技部「覇」

～中四国No.1を目指して～

こんにちは。私たち陸上競技部は100人規模で活動する、広島大学で一番人数の多い部活動です。基本、日曜日を除く週6日、東広島キャンパス内にある陸上競技場で練習しています。

昨年の日本学生陸上競技対校選手権大会における女子棒高跳3位入賞をはじめ、これまでも多数の全国大会出場者を輩出し、その実力は中四国の国立大学トップクラスです。そんな広島大学陸上競技部に所属しているメンバーはみんな「真面

目」です。しかし、そのほとんどが面白さも持ち合わせています! 面白い人が、よくまあこんなに集まったものだと思うくらいです。毎年夏に行っている芸大会をはじめとする「面白イベント」や陸上競技部の雰囲気があるからかもしれません(笑)。普段は面白く、和気あいあいとしていますが、競技に対しては真面目でストイックです。試合になれば、表情がグッと引き締まります。このメリハリこそ

が広島大学陸上競技部です。

5月から3年生を幹部とした新体制が始まり、一年間の幹部目標として「覇」を掲げています。文字通り中四国の覇者を目指し、日々チームで一体となって練習に取り組んでいます。基本的

に、平日は16時40分、土曜日は10時から広島大学陸上競技場にて練習を行っていますので、興味のある方は見学にお越しください。特にマネージャー、女子部員を募集しています!



スローガン「覇」を掲げ、部員が集結



表彰を受け、笑顔のメンバー

記事/ 広島大学陸上競技部・教育学部3年 熊本 靖丈

連絡先 ▶ b131662@hiroshima-u.ac.jp

広島大学全学留学生会

International Student Association of Hiroshima University : HU-ISA

～広大の留学生が一同に集結! 国際交流イベントを企画・運営～

皆さんは「全学留学生会」をご存じですか? 世界からの留学生で構成され、留学生と日本人学生との交流や、自国文化の紹介などを目的とし、イベントの企画・運営を行っています。留学生活における相談事や支援などについても、留学生同士が情報交換をしています。

春には鏡山公園でお花見を実施し、日本人学生と留学生の約80人が、桜の下で会話を弾ませ、各国伝統の遊びを体験しました。ゆかたまつりではブース

を出し、来場者にハンドアートや民族衣装に着替えての写真撮影を楽しんでいただきました。その他、バスツアーを計画し、冬には廿日市で雪遊び体験、夏には竹原・大久野島で日本文化を堪能しました。今年4月に発生したネパール大震災では、メンバーと日本人学生が共に募金活動を行い、多くの方々のご協力のおかげでネパール留学生が被災地へ支援物資を届けることができました。

広島大学には、約60の国と

地域の留学生がいます。国や地域ごとに集う留学生会はこれまでもありましたが、世界中の留学生が集まる会はありませんでした。今後も、世界中の国の魅力や日本の奥ゆかしさが伝わる

イベントを企画していきます。また、留学生同士協力し合い、広島大学での学生生活をより充実したものにしていきたいです。ぜひ、私たちと国際交流・異文化交流を楽しみましょう!



バスツアーで巡った竹原の民家の前で



ゆかたまつりでの1枚

記事/ 広島大学全学留学生会

連絡先 ▶ kokusai-ryugaku@office.hiroshima-u.ac.jp

facebook ▶ <https://www.facebook.com/groups/7270213940856411>

広島大学硬式野球部

～本気のナインが集結! 明治神宮野球大会出場を目指して～

私たち硬式野球部は、生物生産学部近くの野球場で、月曜日以外の週6日間活動しています。部員数はプレーヤー32人、マネージャー6人の計38人です。広島6大学リーグで優勝し、全国大会の「明治神宮野球大会」へ出場することを目標に掲げ、日々活動しています。ちなみに、広島6大学リーグには、ソフトバンクホークスの柳田悠岐選手がかつて在籍していました。

6月から新チームが始動し、3年生の幹部を中心に、練習メ

ニューを試行錯誤しながら組み、汗を流しています。このチームの最大の武器は、「何事も最後までやり抜くこと」。野球部は他のどの部活・サークルよりも練習していると自負しています。朝の8時にはグラウンドに来て練習を開始し、全てのメニューを終えるのは夕方6時。こんな日もあるくらいです。東広島キャンパスのある西条は、「夏はとても暑く」「冬はとても寒い」厳しい環境ですが、本気で野球に取り組むにはもってこいのチームです。

「本気で取り組むから楽しい!」「本気で取り組むから勝てば最高の喜びを味わえる!」を合言葉に、広島6大学リーグ、はたまた明治神宮野球大会で大旋風を巻き起こしたいと思えます。広島大学硬式野球部へのご支援よろしくお願い致します!



守備練習の様子



野球好きがそろってます

記事/ 広島大学硬式野球部・教育学部3年 小田 拓磨

連絡先 ▶ b131344@hiroshima-u.ac.jp

広大生必読

News & Event

学内の重要なお知らせから、
耳寄りなニュースまで。
広大生必読のインフォメーションです。

「広島大学からのメッセージ 被爆70年を迎えて」の動画を配信中です。

2015年8月6日、被爆70年を迎えました。世界最初の被爆地である広島に開学した広島大学からのメッセージを、東日本大震災と福島第1原発事故の様子とともに、越智光夫学長がお送りしています。広島大学のホームページで公開中です。



留学支援制度「トビタテ! 留学 JAPAN」で広大生が海外に飛び立ちました。

2014年度にスタートした、日本人学生の海外での実践的な活動を焦点に留学を支援する「官民協働海外留学支援制度～トビタテ! 留学 JAPAN 日本代表プログラム～」から2期生に伊達文香さん(教育学研究科博士課程前期2年)・吉中千尋さん(文学部2年)、3期生に曾我部知史さん(生物圏科学研究科博士課程前期1年)・黒木志保さん(教育学部3年)が選ばれました。本学では1期生1人を派遣しており、それに続く派遣となります。

この制度は、学生自らが立てた留学計画(28日間から2年以内[3カ月以上を推奨])を支援します。留学を通じて、世界を視野に入れて活躍できる人材へと育つことが期待されます。



曾我部さん(左)、黒木さん(中)、吉中さん(右)

第66回中国五大学学生競技大会(冬季大会)が開催されます!

毎年、中国地方の国立大学5校から約2,000人の学生が参加し、夏季大会・冬季大会を合わせて20の種目で、日頃の練習成果を競い合います。冬季大会は以下の日程で開催されます。

●冬季大会スケジュール

競技種目	期間・会場
剣道	11月21日(土)～11月22日(日) 岡山大学清水記念体育館
サッカー	10月31日(土)～11月1日(日) 岡山市灘崎町総合公園多目的広場
バスケットボール	10月31日(土)～11月1日(日) 岡山大学第二体育館
庭球	10月31日(土)～11月1日(日) 岡山県総合グラウンド庭球場
ラグビー	11月14日(土)～11月15日(日) 広島大学西条総合運動場 サッカー・ラグビー場
ハンドボール	11月21日(土)～11月22日(日) 広島大学西体育館アリーナ
柔道	11月14日(土)～11月15日(日) 広島大学西体育館柔道場
アーチェリー	11月21日(土)～11月22日(日) 広島大学陸上競技場

※期間・会場は、変更となる場合があります。

体育会フットサル部エフ・ドゥがインカレ全国大会で準優勝!

体育会フットサル部エフ・ドゥは、2015年8月21日(金)～23日(日)に北海道函館アリーナ(北海道函館市)で開催された「第11回全日本大学フットサル大会」に中国地域代表として初出場し、準優勝という快挙を果たしました。

1次ラウンドを1位で通過し、決勝ラウンド準決勝では、一昨年の覇者である順天堂大学に勝利するなど、初出場ながら健闘が光りました。



馬術部が夏季大会で中四国NO.1に!

8月21日(金)～23日(日)、岡山県蒜山ホースパークで開催された「第29回夏季中国四国地区学生馬術大会」で、広島大学体育会馬術部が昨年に引き続き総合優勝しました。2位に80ポイントの差を付ける圧勝で、中四国の頂点に立ちました。最優秀選手には松永昶亮さん(文学部4年)、最優秀馬匹には清麗(せいいい)が選ばれました。



短期留学・STARTプログラムを実施しました。

◆第25回インドネシア(8/28(金)～9/12(土))

東ジャワのプラウウィジャヤ大学で、インドネシア語の授業の他、インドネシアの歴史、社会、日本との関係などについて英語による講義を受けました。また、農村部でのホームステイや伝統文化を体験する研修を行いました。



※STARTプログラムは、海外渡航経験の少ない1年生を対象としたプログラムです。海外協定大学での授業や生活を体験させることを通じて、国際交流や留学への関心を高めるきっかけを提供することを目的としています。

◆第26回台湾(8/30(日)～9/13(日))

台北の国立政治大学で、中国語の授業や、台湾の歴史、日台関係、人権などに関する講義を受けました。また、金門島での1泊2日の研修や、現地学生の案内による台北二二八纪念馆、中正紀念堂等での施設研修を行いました。



PRコーナー

第64回 広島大学交響楽団定期演奏会

定期演奏会は一年間の集大成となる演奏会です。今年は広島市内の会場「広島国際会議場 フェニックスホール」で開催します。軽快な音楽から濃厚な響きの交響曲まで、聴き応えのあるラインナップをぜひお楽しみください!

日時: 12月19日(土)
開場 15:00 開演 15:30
場所: 広島国際会議場フェニックスホール
入場料: 700円(前売 500円)、学生は学生証提示・携帯で無料
指揮: 田中 一嘉
曲目: ドヴォルザーク 交響曲第7番、シベリウス カレリア組曲



昨年の様子



第64回広島大学大学祭「みんな来てみん祭!!」

日時：11月7日(土)・8日(日) 10:00～20:00
 メイン会場：東広島キャンパス
 総合科学部周辺および大学会館

大学祭実行委員長からのPR!

毎年恒例の模擬店や花火はもちろん、スタンブラリーやMr.&Ms. 広大コンテストも開催! さらにスペイン広場特設ステージでは、ゴー☆ジャスとアルコ&ピースによるお笑いライブも開催! 詳しくはホームページをご覧ください!

大学祭実行委員会ホームページ

<http://hu-festival.main.jp/>

Twitter

広島大学大学祭実行委員会 @hiro dai_jitsui

問い合わせ：第64回広島大学大学祭実行委員会 TEL：082-422-6285



昨年の様子

第16回広島大学教育学部祭「E-Storm」 Burning our souls ～愛・友情・笑Eスト～

日時：11月7日(土)・8日(日) 10:00～19:00

※19:00より前に終了する企画もあります。

メイン会場：東広島キャンパス 教育学部棟内
 主に北第二福利会館(教食)前と教室

E-Storm実行委員長からのPR!

広大生の皆さん! 毎年広島大学の大学祭と同日に、教育学部祭、通称「E-Storm」もやっているのを知っていますか? 知っている人も、「E-Stormは子ども向けだから、学生はあんまり楽しめない」と思っていないですか? 実はE-Stormにも学生が楽しめるステージ企画がいっぱいあるんです! ここではその一部を紹介します!

第9回広島大学ホームカミングデー

日時：11月7日(土) 会場：東広島キャンパス

●トークショー 14:00～15:00

野村謙二郎氏 野球評論家、前広島東洋カープ監督
 場所：法学部・経済学部講義棟255・257講義室



●懇親会(会費制) 15:30～17:00

学士会館2Fレセプションホール



そのほか、学部・研究科企画、連携市町の物産展、ホームカミングデー学生チーム企画などを開催。
 詳細は、広島大学校友会ホームページをご覧ください。



ホームカミングデー学生スタッフ 昨年の様子

広島大学校友会ホームページ： <http://www.hiroshima-u.ac.jp/koyukai/>

生物生産学部公開・農場祭

日時：11月8日(日) 10:30～16:00

メイン会場：東広島キャンパス

生物生産学部周辺・農場

問い合わせ：生物圏科学研究科支援室(門永)
 TEL：082-424-4376

※当日は、生物生産学部から農場行きの無料シャトルバスが運行されます。
 なお、防疫対策(口蹄疫など、法定伝染病の家畜への感染の予防)のため、自動車、バイク、自転車、徒歩による農場への直接の来場(正門・北門)は一切厳禁となっています。

学部公開企画等実行委員長からのPR!

生物生産学部では、花の苗プレゼントやミニ動物園など、子どもから大人まで楽しめる10の企画を準備しています。農場祭では、がらの附属農場を開放し、搾乳やフェルト作り、農場ツアー、家畜への餌やり体験など数多くのイベントを開催します。日本の食と農を支えるさまざまな生き物たちを見に来ませんか? 皆さまのご来場を心からお待ちしております。

13:45頃～ カミングアウト選手権

自分の秘密をカミングアウトする企画!

16:50頃～ Mr. 教育

教育学部で最も輝く男性は!?

13:30頃～ Eうたグランプリ

教育学部の歌自慢勢ぞろい!

16:40頃～ Ms. 教育

ただきれいなだけじゃない!? 必見です!

実行委員長イチ押し企画! (7日・8日両日)

17:40頃～ 笑神祭

教育学部で最も面白い人を決めるお笑い大会。毎年最後に爆笑を巻き起こす神企画! あなたがこれまで見てきたお笑いライブより面白いかも!? 皆さん、ぜひご来場ください!



昨年の様子

問い合わせ：第16回E-Storm実行委員会
 TEL：082-424-6725

Twitter公式アカウント：

@e_storm2015 (Eスト2015)

※E-Storm内は全面禁煙・禁酒です。

また、子ども向けの迷子対策や授乳室も設置しております。ご協力、ご利用よろしくお願い致します。



第48回広島大学霞祭 「KかなりSしびれるMまつり48」

日時：11月14日(土) 11:00～18:00

15日(日) 10:15～17:30

会場：霞キャンパス 霞体育館、
体育館周辺の駐車場、基礎・社会医学棟、
歯学部棟およびヴィオラ ダイニングホール（霞会館）

霞祭
実行委員長からの

PR!

野外では部活や
サークルによる模擬
店が開かれ、ステー
ジではダンスやミス

コン、芸人さんによるお笑いライブ、アーティストの竹本洋介さんによるライブ、また口腔保健指導、体力測定、AEDといった霞キャンパスならではの体験ができる医歯薬展、演奏を聴きながらくつろげるカフェなど、屋内外のイベントが盛りだくさんです。スタッフ一同、皆さまのご来場をお待ちしております。

霞祭実行委員会ホームページ

<http://48th-kasumisai.jimdo.com/>

問い合わせ：霞祭実行委員会 TEL:082-257-5046



『HU-style』Vol.42 9ページの誤記についてお詫び

『HU-style』Vol.42の9ページにおいて、「タイ王国」の国旗を掲載すべき箇所を誤って他国の国旗を掲載していました。
読者ならびに関係者の皆さまにご迷惑をお掛けしましたことをお詫び申し上げます。

主なスケジュール 2015年10月～2016年1月

9.24～10.7	・履修手続期間：後期開講科目（学士）※	11.9	・第8回コンソーシアム人材セミナー in 広島（講師：東レ株）
9.24～10.8	・履修手続期間：後期開講科目（大学院）※	11.14～15	・第48回広島大学霞祭「KかなりSしびれるMまつり48」
10月上旬	・新入留学生オリエンテーション	11.17	・第2回TOEIC® IPテスト
10.1	・秋季入学式	11月中旬～下旬	・STARTプログラム（後期）参加学生募集・選考
10.1～1.31	・第3ターム授業開始	11月下旬～12月上旬	・授業参観週間
10.1～1.31	・広島大学講座後期開始計17回開催	11.27	・HUSAプログラム派遣留学生募集締切
10.2～10.9（予定）	・日本学生支援機構大学院奨学生（平成28年度予約採用）出願受付※	12月上旬	・第4回若手研究者シーズ発表会
10.10	・IELTS学内試験	12.3	・第4ターム授業開始
10.11～10.12	・酒まつり	12.5～6	・第61回中・四国国立大学連合演奏会（福山市）
10月中旬	・会話パートナー参加学生募集	12.10	・第9回コンソーシアム人材セミナー in 広島（講師：フマキラー株）
10月中旬～12月上旬	・NOIE（国際交流ネットワーク）登録学生募集	12月中旬	・日本学生支援機構奨学金貸与額通知書・適格認定奨学金継続願配布
10月下旬	・HUSAプログラム派遣留学生募集	12.18～20	・第61回中・四国国立大学連合美術展覧会（広島市）
10.21	・交通安全講習会	12月中旬～下旬	・日本学生支援機構大学院第一種奨学金返還免除候補者申請書類配布
10.25	・STARTプログラム（後期）参加学生募集・選考	12.16～17	・日本学生支援機構奨学金返還誓約書提出締切
10.27	・G.ecbo帰国報告会（予定）	1.19	・海外渡航リスク管理セミナー開催
10.31	・合同留学体験報告会	1月下旬	・冬季休業
10.31～1.22	・第7回コンソーシアム人材セミナー in 広島（講師：三菱レイヨン株）	1月中旬	・日本学生支援機構奨学金 適格認定奨学金継続願提出締切
11月上旬～中旬	・第3回広島大学フェニックスリレーマラソン	1.16～17	・学生による授業評価アンケート回答開始
11.1	・フランス留学日本縦断プロモーションツアー（予定）	1.19	・大学入試センター試験
11.5	・後期授業料振り込み締切	1月下旬	・学位記（博士）授与式
11.7	・第66回中国五大学学生競技大会冬季大会（岡山県・広島県）		・日本学生支援機構大学院第一種奨学金返還免除候補者申請書類提出締切
11.7～8	・日本学生支援機構奨学金返還説明会※		
	・未来博士3分間コンペティション2015		
	・創立記念日		
	・第9回広島大学ホームカミングデー		
	・第64回広島大学大学祭		
	・第16回広島大学教育学部祭E-Storm		

注意

※印のあるものは、学部・研究科などによって日程が異なります。必ず「もみじ」やHP、掲示板などで確認してください。

編集部からのお知らせ

●HU-style（エイチユースタイル）編集基本方針

○学生に「挑戦する、行動する」一つのきっかけにしてみよう。人々に焦点をあて、学生、教職員、卒業生をはじめさまざまな人々が持つ多様な個性、価値観など（style）を紹介する。

○本学に関する情報の伝達と周知

●投稿募集

①掲載記事について

1件につき、400字以内でお寄せください。氏名（ふりがな）、所属、学年、連絡先を明記。文章は編集部で手直しさせていただきます。紙上で匿名もOKです。

②情報の提供、『HU-style』への提言

取り上げてほしい人物・テーマなどの情報をお寄せください。氏名（ふりがな）、所属、学年、連絡先を明記。

※①②とも、原則としてEメールで投稿してください。

●定期購読のお申し込み

保護者など学外の方にも、発行後に発送を行っています（無料）。定期購読を希望される方は、住所、氏名（ふりがな）、年齢、職業を明記し、Eメールまたはハガキでお申し込みください。

●本誌の記事・写真等の無断転載を禁じます

●個人情報保護について

投稿、応募、購読申し込みに記載の個人情報は、編集部からの連絡に利用します。投稿および応募結果は、本誌以外の各種媒体に掲載する可能性があり、掲載時には原則として、氏名、所属、学年を記載します。事前に承諾を得ない限り、個人情報をこれ以外の目的には利用しません。郵便物やEメールなどは適切に管理し、使用後は破棄します。

●お問い合わせ・お申し込み

広島大学広報グループ 『HU-style』編集担当（連絡先は下記参照）

編集後記

「今しかできないこと」とネットで検索すると、「大学生」「20代」といった関連ワードが表示されます。大学生・20代のうちにやっておいた方がいいことが、それだけ多い証拠なのでしょう。今号では、学生スタッフが「今しかできない活動」をしている広大生を取材したり、「今だからこそできるイベント」を企画したりしながら、「大学生の今しかできないこと」に向き合いました。伝え方を磨くこと、地域・国際交流、ユニークな研究など、さまざま見つかった「今だからこそ」。それでも、特集できたのはほんの一部。キャンパス内外で、あなたの考える「今しかできないこと」にぜひ挑戦してみてくださいね。

（編集部員）

HU-style

HU-style 2015年10月号 Vol.43（季刊）

編集・発行：広島大学広報グループ

住所：〒739-8511 広島県市鏡山一丁目3番2号

電話：082-424-4518 Fax：082-424-6040

E-mail: koho@office.hiroshima-u.ac.jp

※次号は1月上旬発行予定です。

（4月、7月、10月、1月の年4回発行）



COVERな人第43号

今できる国際交流

コメント

今号の表紙は、特集ページの「国際交流×書道」イベントに合わせて撮影を行いました。留学生・書道部の皆さんに加えHU-styleスタッフも参加し、これまで最大の13人という大人数で表紙を飾っています。イベントでは、初めは「書道をどう説明しようか」など戸惑いも見られましたが、最終的には言葉の壁を越えて、それぞれが「書道」というツールを活用し積極的に交流していた姿が印象的でした。イベントの最後にそれぞれが書いた「大学・留学生生活を振り返って感じる、今の気持ち」は、表紙にも登場しています。終始にぎやかな雰囲気で行われたイベントの様子は、表紙からも十分伝わります。ちなみに、撮影場所は学生プラザのらせん階段。参加された皆さんの協力もあって、すてきな表紙が出来上がりました。